

令和5年度決算

統一的な基準による伊勢崎市の財務書類【一般会計等】概要版

はじめに

伊勢崎市では市民の皆様に市の財政状況をよりよく理解していただくために、平成20年度決算から「新地方公会計制度」に基づく財務書類を作成しております。平成28年度決算からは、これまでの取組を発展させた「統一的な基準」による財務書類を作成し、公表しています。

「統一的な基準」による財務書類は発生主義ベースで作成されますので、減価償却費のような現金の支出を伴わないコストの把握や、市の資産や借金といったストックの総体を一覽的に把握でき、従来の決算書では分からなかった情報を得ることができます。

貸借対照表（BS）

本市の資産は約4203.0億円、負債は約741.8億円、純資産は約3461.2億円です。負債と純資産の比率は、おおよそ1：5です。

主な資産は、道路・橋梁、小・中学校などの有形固定資産であり、その金額は約3,859.0億円です。その他に投資及び出資金が約121.4億円、基金（固定資産及び流動資産）が約169.0億円、現金預金が約45.1億円、債権（長期延滞債権及び未収金）が約8.6億円あります。過去の不納欠損実績を踏まえると、債権のうち約1.0億円は、徴収不能と見込まれます。

主な負債は、地方債（固定負債及び流動負債）が約615.5億円、退職手当引当金が約104.4億円です。

固定資産	4,063億3,642万円	負債 ※将来世代の負担	741億7,956万円
道路・橋梁・小・中学校など		地方債など	
		純資産 ※過去・現代の負担	3,461億1,549万円
流動資産	139億2,563万円	現在までの世代負担額	
基金・現金など			
資産合計 ※市の財産	4,202億9,505万円	負債・純資産合計	4,202億9,505万円

純資産変動計算書（NW）

本市の前年度末純資産残高は約3451.8億円、本年度末純資産残高は約3461.2億円で、純資産が約9.4億円増加しました。主な要因は純行政コスト約720.9億円に対して、税収や地方交付税収入、国県等補助金等受入等の財源収入が約733.1億円であり、財源収入で純行政コストを賄えていることによるものです。

前年度末純資産残高	3451億8,041万円
純行政コスト	△720億9,281万円
税収、国や県からの補助金など	733億1,452万円
無償取引による資産の増減など	△9億3,508万円
本年度末純資産残高	3,461億1,549万円

行政コスト計算書（PL）

本市の経常費用は約766.0億円、経常収益は約46.1億円であり、差引きしますと純経常行政コストは約719.9億円です。また、臨時損失は約1.3億円、臨時利益は約0.2億円であり、純行政コストは約720.9億円です。

純経常行政コストの内訳をみると、経常費用は人件費が約134.1億円、物件費等が約304.1億円、その他の業務費用が約10.0億円、移転費用が約317.8億円です。

一方、経常収益は、使用料及び手数料が約9.8億円、その他の収益が約36.3億円です。

経常費用	766億 165万円
業務費用	448億2,629万円
人件費	134億1,350万円
（職員給与など）	
物件費等	304億1,143万円
（委託料、減価償却費など）	
その他の業務費用	10億 137万円
（借入金の利息支払など）	
移転費用	317億7,536万円
経常収益	46億1,392万円
使用料及び手数料	9億8,395万円
その他	36億2,997万円
純経常行政コスト	719億8,773万円
臨時損失	1億2,881万円
臨時利益	2,373万円
純行政コスト	720億9,281万円

※伊勢崎市総人口（令和6年4月1日現在）211,923人により算出

おわりに

伊勢崎市は、計画的な予算編成と効率的で効果的な事業の執行に取り組みつつ、市広報紙やホームページにより、予算・決算の概要や年度の執行状況、財務諸表、予算編成方針などを積極的に分かりやすく公表することにより、透明で健全な財政運営に努めるとともに、財政に対する市民の関心度を高め、説明責任を果たします。

資金収支計算書（CF）

本市の業務活動収支は約76.8億円、投資活動収支は約△51.8億円、財務活動収支は約△22.2億円で、その結果、歳計現金が約2.8億円増加しました。

投資活動収支は、収支差額がマイナスとなっておりますが、これは公共資産や基金等への投資が進んだことを意味しており、財政が悪化しているということを示すものではありません。資金の流れに着目すると、業務活動収支の黒字額を、投資活動収支と財務活動収支の不足額に補填しています。

業務活動収支	76億8,438万円
（市税や業務費用など）	
投資活動収支	△51億8,208万円
（資産形成や貸付など）	
財務活動収支	△22億2,054万円
（地方債の借入や償還など）	
本年度資金収支額	2億8,176万円
前年度末資金残高	34億1,816万円
本年度末資金残高	36億9,992万円

前年度末歳計外現金残高	7億5,988万円
当年度歳計外現金増減額	5,276万円
本年度末歳計外現金残高	8億1,264万円
本年度末現金預金残高	45億1,256万円

お問い合わせ

〒 372-8501

群馬県伊勢崎市今泉町二丁目410番地

伊勢崎市 財政部財政課理財係

TEL 0270-27-2712（直通）

ぜひ財務書類の分析資料もあわせてご覧ください。

